

2022年3月7日
住友生命保険相互会社

「女性からだ会議®大賞 2022」で大賞を受賞 ～健康増進型保険“住友生命「Vitality」”への取り組み～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、一般社団法人シンクパールが主催する「第8回 NIPPON女性からだ会議®2022」で発表された「女性からだ会議®大賞2022」※にて大賞を受賞しました。

住友生命は、健康増進活動に取り組むための「きっかけ」と継続するための「インセンティブ」が働くように設計された健康プログラムを生命保険と組み合わせた健康増進型保険“住友生命「Vitality」”を提供しています。この健康プログラムにおいて、乳がん検診や子宮頸がん検診の受診を促進する仕組みを導入する等、女性の「からだ」を大切にする習慣づくりに寄与していることなどが評価され、最多投票を得て、大賞に選出されました。

これからも、“住友生命「Vitality」”の提供を通じ、「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング」に貢献することで、「なくてはならない」生命保険会社を目指し、女性がいきいきと活躍できる社会づくりに取り組んでいきます。

※「女性からだ会議®大賞」は、毎年、次世代女性の健康や予防医療に取り組む活動や団体から選出されています。



(写真左から3番目：Vitality 推進室担当室長 梅村 好美、4番目：Vitality 戦略部長 西野 貴智)

以上